

2019年度版 詳説世界史講義 復習テスト（問題）

～ 西洋史 第10講 ～

【設問】西欧諸国の絶対王政について、以下の文章を読み、問いに答えなさい。

スペイン

最盛期は16世紀半ばに王位についたフェリペ2世の治世である。彼は、1571年にはオスマン帝国を(1)の海戦で破り、地中海の支配権をにぎる一方、1580年には(2)を併合して、その後、東南アジアの(3 = 都市名)を拠点にアジア貿易でも巨利を得、世界の植民地を保有するという「(4)」を形成した。しかし、ネーデルラントの独立運動などをきっかけに没落を早めた。

イギリス

エリザベス1世時代、1559年に(5)を制定して、イギリス国教会を再建した。エリザベス1世は、(6)の海戦でスペインを破り、1600年には東インド会社を設立するなど、積極的に外交政策を実施した。

フランス

フランスの絶対王政は、(7)戦争をきっかけに登場したブルボン朝で始まった。そして、ルイ14世の治世に絶頂期をむかえた。時の宰相マザランは(8)条約でドイツ三十年戦争に終止符を打ち、彼の死後の親政期には、財務総監に登用された(9)が重商主義的政策をおこなった。しかし、国内ではなお封建勢力が根強かったうえに、1685年には(10)を廃止したことで、フランスの経済に打撃を与えることとなった。

問1. 空欄1～10に当てはまる用語を書きなさい。

問2. 16世紀半ばに終わったイタリア戦争で最も関係の薄いものを1つ選びなさい。(11)

- a. フランソワ1世 b. ユトレヒト同盟 c. 主権国家体制 d. カトー＝カンブレジ条約

問3. フェリペ2世に関する用語として正しいものを1つ選びなさい。(12)

- a. 父はフェルナンド b. オーストリアも継承 c. ハプスブルク家系 d. メアリー＝ステュアートと結婚

問4. 東インド会社が設立された設立した国の順番として正しいものを選びなさい。(13)

- a. 蘭→英→仏 b. 英→蘭→仏 c. 蘭→仏→英 d. 仏→英→蘭

問5. 外交政策の1つとして、エリザベス1世の支援で、世界一周を成し遂げた航海海賊とは誰か?(14)

問6. ブルボン朝の国王の業績の組み合わせです。正しいモノを1つ選びなさい。(15)

- A : ルイ13世 (三部会の停止) B : ルイ14世 (王権神授説者ヴォルテール)
C : ルイ15世 (スペイン継承戦争) D : アンリ4世 (宰相リシュリユー)

問7. 宰相マザランの政策に対抗してフロンドの乱を起こした貴族中心の組織の名前を漢字4字で書きなさい。(16)

問8. (10)の法令の内容を20字前後で書きなさい。(17)

【正誤問題】間違っているところを正しく直しなさい。

18. 絶対王政を支える官僚・常備軍の維持のために、重農主義政策と王立のマニュファクチュアなどが展開された。
19. 17世紀初め、アンリ4世時代に、探検家シャンプランによって建設されたルイジアナは、仏領カナダの拠点となった。
20. ネーデルラントの南部10州は、1581年にネーデルラント連邦共和国として独立を宣言し、首都をアムステルダムとした。

1		2		3		4	
5		6		7		8	
9		10		11		12	
13		14		15		16	
17		18		19		20	

2019年度版 詳説世界史講義 復習テスト（解答）

～ 西洋史 第10講 ～

【設問】西欧諸国の絶対王政について、以下の文章を読み、問いに答えなさい。

スペイン

最盛期は16世紀半ばに王位についたフェリペ2世の治世である。彼は、1571年にはオスマン帝国を(1)の海戦で破り、地中海の支配権をにぎる一方、1580年には(2)を併合して、その後、東南アジアの(3 = 都市名)を拠点にアジア貿易でも巨利を得、世界の植民地を保有するという「(4)」を形成した。しかし、ネーデルラントの独立運動などをきっかけに没落を早めた。

イギリス

エリザベス1世時代、1559年に(5)を制定して、イギリス国教会を再建した。エリザベス1世は、(6)の海戦でスペインを破り、1600年には東インド会社を設立するなど、積極的に外交政策を実施した。

フランス

フランスの絶対王政は、(7)戦争をきっかけに登場したブルボン朝で始まった。そして、ルイ14世の治世に絶頂期をむかえた。時の宰相マザランは(8)条約でドイツ三十年戦争に終止符を打ち、彼の死後の親政期には、財務総監に登用された(9)が重商主義的政策をおこなった。しかし、国内ではなお封建勢力が根強かったうえに、1685年には(10)を廃止したことで、フランスの経済に打撃を与えることとなった。

問1. 空欄1～10に当てはまる用語を書きなさい。

問2. 16世紀半ばに終わったイタリア戦争で最も関係の薄いものを1つ選びなさい。(11)

- a. フランソワ1世 b. ユトレヒト同盟 c. 主権国家体制 d. カトー＝カンブレジ条約

問3. フェリペ2世に関する用語として正しいものを1つ選びなさい。(12)

- a. 父はフェルナンド b. オーストリアも継承 c. ハプスブルク家系 d. メアリー＝ステュアートと結婚

問4. 東インド会社が設立された設立した国の順番として正しいものを選びなさい。(13)

- a. 蘭→英→仏 b. 英→蘭→仏 c. 蘭→仏→英 d. 仏→英→蘭

問5. 外交政策の1つとして、エリザベス1世の支援で、世界一周を成し遂げた航海海賊とは誰か?(14)

問6. ブルボン朝の国王の業績の組み合わせです。正しいモノを1つ選びなさい。(15)

- A : ルイ13世 (三部会の停止) B : ルイ14世 (王権神授説者ヴォルテール)
C : ルイ15世 (スペイン継承戦争) D : アンリ4世 (宰相リシュリュー)

問7. 宰相マザランの政策に対抗してフロンドの乱を起こした貴族中心の組織の名前を漢字4字で書きなさい。(16)

問8. (10)の法令の内容を20字前後で書きなさい。(17)

【正誤問題】間違っているところを正しく直しなさい。

18. 絶対王政を支える官僚・常備軍の維持のために、重農主義政策と王立のマニュファクチュアなどが展開された。

19. 17世紀初め、アンリ4世時代に、探検家シャンプランによって建設されたルイジアナは、仏領カナダの拠点となった。

20. ネーデルラントの南部10州は、1581年にネーデルラント連邦共和国として独立を宣言し、首都をアムステルダムとした。

1	レバント	2	ポルトガル	3	マニラ	4	太陽の沈まぬ国
5	統一法	6	アルマダ	7	ユグノー	8	ウェストファリア
9	コルベール	10	ナントの王令	11	b	12	c
13	b	14	ドレーク	15	A	16	高等法院
17	ユグノーの信仰の自由 と生命の安全の保証	18	重農主義 ⇒ 重商主義	19	ルイジアナ ⇒ ケベック	20	南部10州 ⇒ 北部7州